

# 鎌倉学

～鎌倉地域の地域資料

## 1 鎌倉地域について

鎌倉市図書館 2024年2月発行

地域の範囲 十二所・浄明寺・二階堂・西御門・雪ノ下・扇ガ谷・小町・大町・材木座・由比ガ浜・御成町・笹目町・佐助・長谷・坂ノ下・極楽寺・稲村ガ崎

面積：14.22平方キロメートル 人口：44,935人(2023年12月1日現在)

## 2 関連資料

分類はNDC分類を記載し、別置記号は省きました。★のついている資料は、館内でご利用ください。

	主な地域	分類	書名	著者等	出版年	内容
地域の歴史・記録	十二所	291.34	★朝夷奈・十二所地域を学ぶ資料集	鎌倉考古学研究所	2009	鎌倉考古学研究所が開催した歴史講座の資料集。
		210.6	十二所小長井日記	木村彦三郎・中央図書館	1993	十二所の農民、小長井啓左衛門の明治38年～大正5年の日記。
		291.34	★十二所地誌新稿	十二所文化部同人	1980	昭和40年ごろに十二所文化部でまとめられた地誌、及び、皇国地誌残稿の「鎌倉郡十二所村」とほぼ同内容の地誌の2部構成。
	浄明寺	291.3	浄明寺の今と昔	浄明寺町内会60周年記念事業実行委員会 浄明寺町内会	2013	浄明寺町内会60周年記念誌。戦前戦後の歩みがまとめられている。
	雪ノ下、西御門、小町	671	大蔵・今昔ものがたり	50周年実行委員会・記念誌委員会 大蔵頼朝商店会	2012	大蔵頼朝商店会の50周年誌。商店の紹介、古い写真や思い出話も掲載。そのほか、40周年記念誌、大蔵散歩地図 も所載。
	大町	291.3	鎌倉大町 昔の町並み 昭和十五年頃の町並みを語る	鎌倉市中央図書館 近代史資料室	2006	図書館で開催した郷土資料展の資料集。展示、記録、座談会の3部構成。
		388.1	★鎌倉大町いまむかし	進藤澤一 リープ企画	1998	震災前から昭和にかけての大町の人々の生活や町並みの思い出話。
		291.34	★大町名越ゲエもネエ話	吉田友一	1993	長く地元に住む著者が記憶をまとめたもの。土地の古い呼名など貴重な記録。
		386.1	★大町まつり今と昔	大町まつり青年部	1992	大町まつりの写真集。戦前から昭和まで。
	御成町	291.3	鎌倉御成町いまむかし	「鎌倉御成町いまむかし」編集委員会 冬花社	2008	御成町の歴史を古代から近現代までたどる。
	小町	213.7	鎌倉こまち今昔	鎌倉こまち今昔編集委員会 銀の鈴社	2013	鎌倉旧市街の中心にある小町の歴史と話題をまとめた。
		213.7	鎌倉千年の歩み 段葛からのオマージュ	浅田勤 歴史探訪社	2017	段葛・若宮大路の大改修工事を機に神奈川新聞で連載された記事をもとに加筆、構成。
		914.6/イ	鎌倉小町百六番地	磯見辰典	2011	昭和ひと桁生れの著者がつづる、少年時代の鎌倉のまちの思い出。
	鎌倉駅周辺(小町、雪ノ下、御成町)	673.7	★鎌倉表駅商友会 地産地帳BOOK vol.1～9	鎌倉表駅商友会	2011～2017	鎌倉の表駅のお店を一軒一軒紹介。
	材木座	291.3	材木座郷土誌	材木座自治連合会 冬花社	2018	材木座公会堂設立百周年を記念して、『材木座郷土誌』第一集、第二集を編集し、まとめた。
		914.6/ヒ	鉄管橋 鎌倉材木座のおもいで	ひさとみしずえ	2009	昭和20年代から30年代にかけての材木座の暮らしを振り返る。
	由比ガ浜	291.34	★「海の銀座」の風景 昭和十年前後の由比ヶ浜海岸	島本千也	2017	昭和10年前後の由比ガ浜の海岸周辺についての研究。
由比ガ浜	291.3	由比ガ浜STORY	古都・鎌倉の景観を考える会 インツール・システム	2008	由比ガ浜中央商店街と、由比ガ浜通りの歴史をまとめた。	
由比ガ浜・長谷	914.6/イ	夢また夢の思い出で草 百参歳の鎌倉っ子語る	石渡弘雄	2014	著者が語る長谷の思い出話。	
長谷・坂ノ下	914.6/カ	茂さん 鎌倉長谷のむかしむかし	加藤茂雄／文 「茂さん 鎌倉長谷のむかしむかし」出版会	2017	鎌倉アカデミアで学び、俳優の道歩んだ著者。大正頃の長谷周辺の様子やお店などが、親しみやすいイラストとともに。	
地域全体	210.76	古都鎌倉へのまなざし 1950-1985 時を見つめた写真家たち	鎌倉市中央図書館 野崎印刷紙器株式会社	2023	鎌倉を撮り続けた3人の写真家から図書館へ寄贈された古写真を中心にまとめた。懐かしく、今の町並みに通じる写真集。	

	主な地域	分類	書名	著者等	出版年	内容
地域の歴史・記録	地域全体	291.3	だれも書かなかった鎌倉	金子晋 講談社	1983	大正、昭和と鎌倉で過ごした著者が、土地の歴史を文士との思い出とともに綴る。
	地域全体	291.3	知られざる鎌倉	沢寿郎 鎌倉朝日	1985	市民座、横須賀線のガード下など、土地の歴史が古地図や明治・大正の頃の写真とともに書かれている。
	地域全体	291.3	だれも知らない鎌倉路	御所見直好 主婦と生活社	1974	鎌倉の路にある草花を、自然を、散策コースごとに書かれている。
	地域全体	523.1	鎌倉近代建築の歴史散歩	吉田綱市 港の人	2017	鎌倉の近代建築を歴史的な位置づけと見どころが書かれている。鎌倉市役所や旧・鎌倉図書館も掲載。
	谷戸	291.3	鎌倉 谷戸の記録 上・下	鎌倉市中央図書館近代史資料室・CPCの会	2008	谷戸を実際に歩き、要所を写真撮影し、新旧の地図・航空写真とともに掲載。土地の住人に由来や故事等を聞き、谷戸の現状をまとめた。
	鎌倉アカデミア	377.2	青春・鎌倉アカデミア -「鎌倉大学」の人々-	平田恵美	1997	かつて鎌倉にあった鎌倉アカデミア(前:鎌倉大学)の資料集。後ろに年表もある。
		377.2	『鎌倉アカデミア』落穂集	鎌倉アカデミア創立60年祭実行委員会 鎌倉市中央図書館近代史資料収集室/協力	2006	先生や生徒による寄稿原稿と、アカデミア関係者の証言の抜粋をまとめたもの。
	鎌倉カーニバル	015.8	★『鎌倉駅地下道ギャラリー50 展示資料』 (昭和の夏 鎌倉カーニバル)	鎌倉市中央図書館	2012	鎌倉文士によってはじめられたといわれる鎌倉カーニバル。鎌倉カーニバルで所蔵検索すると他の資料やデジタル化写真もヒットします。
	別荘	291.3	鎌倉別荘物語	島本千也	1993	明治から大正…別荘地として鎌倉に住んだ政治家や実業家についてまとめたもの。『続・鎌倉別荘物語』も所蔵。
海	291.3	鎌倉の海 増補	鎌倉市海水浴場運営委員会	1994	関係者による座談会では、草創期から戦前前後の海水浴場について語られている。『鎌倉の海』『鎌倉の海 愛されて120年』も所蔵。	
市民とまちづくり	318.7	いざ鎌倉 御谷騒動回想記	天野久弥 御谷を守る会	1984	古都保存法制定の契機となった鎌倉の御谷騒動の回想記。	
	318.7	古都保存法施行50周年記念事業資料集	鎌倉市古都保存法施行50周年記念事業実行委員会	2017	古都保存法に関する資料集。散逸のおそれがある文書は全文掲載。第2章では制定までの経緯、第4章では鎌倉三日会や鎌倉風致保存会の資料も掲載されている。	
	318.8	鎌倉同人会五十年史	鎌倉同人会	1965	大正4年設立の鎌倉同人会の記念誌。八拾年史、100年史もあるが、古い時代の動向は五十年史が詳しい。	
	379.4	プラタナスは見ている 鎌倉婦人子供会館物語	溝口文子 かまくら春秋社	2017	鎌倉婦人子供会館設立の経緯から2016年までのあゆみ。他、二十年、三十年、五十年、七十年のあゆみも所蔵。	
	686.5	★鎌倉駅100年物語	川上隆・松島紀郎 日曜倶楽部	1989	鎌倉の中高生が中心となって手作りで作った鎌倉駅の本。旧駅舎見取り図もあり。	
	686.2	年刊イナシユウ	イナシユウ	2018 ~	江ノ島電鉄のファンブック。「イナシユウ」とは、鎌倉駅発最終電車 稲村ヶ崎駅行きの愛称から。vol.1では「絵幕」も紹介。	
思い出	291.3	わたしの鎌倉物語	リーブ企画	1999	主に鎌倉で商店をしている人々から大正～昭和20年頃の思い出を聞いて、まとめた。	
	914.6/ ア	鎌倉の家	甘糟りり子 河出書房新社	2018	鎌倉で数十年過ごす著者によるエッセイ。著者の『鎌倉だから、おいしい。』には今はもうない、懐かしいお店も書かれている。	
	914.7/ ア	松の屋敷 有島暁子遺稿集	有島暁子 かまくら春秋社	1983	有島生馬の娘 有島暁子が、子どものとき稲村ガ崎の新渡戸の別荘へ越したときのことなどが書かれている。	
	914.6/ イ	昭和の鎌倉 私の思い出	今田正廣 かまくら春秋社	2006	大正末期から昭和初期にかけての鎌倉の有様がよみがえる。	
	914.6/ カ	私記鎌倉回想五十年	金子晋 かまくら春秋社	1976	関東大震災、小町青年団のほか、県営水道発祥の頃、鎌倉カーニバル、海底透視船等。	
	914.6/ ナ	私のかまくら 今は昔	中村菊三	1985	明治・大正・昭和、三つの時代の鎌倉を生きた著者の語る過ぎし日の鎌倉。	
	915.6/ ミ	鎌倉日記	三木卓 かまくら春秋社	2002	2023年に亡くなった三木卓氏が、鎌倉で過ごした日々が書かれている。	

※古写真は、図書館のホームページからご覧いただけます。蔵書検索から、「全て」に「鎌倉地域」と入れて、資料区分「デジタル」にチェックを入れ、「検索」してください。